

十勝圏複合事務組合における 新中間処理施設の整備検討状況の報告について

令和5年2月13日
建設委員会提出資料

十勝圏複合事務組合では、新たな一般廃棄物中間処理施設整備について、十勝管内19市町村のごみ担当課長等で組織する「新中間処理施設整備検討会議」で検討を進めています。令和5年1月20日に開催された検討会議において、新中間処理施設整備事業の概算事業費等が示されたことから、その内容について報告するものです。

1 概算事業費等について

(1) 概算事業費及び帯広市の負担額（試算）

(単位：億円、税込)

区分	概算事業費	帯広市の負担額（試算）					摘要
		分担率	金額	左の財源内訳			
				特定財源		一般財源	
			国支出金	地方債			
建設費	386	55.55%	214.4	60.0	130.3	24.1	施工監理費を含む
運営維持管理費	222		123.3	—	—	123.3	期間：20年間
用地費等	3		1.7	0.1	—	1.6	
計	611	—	339.4	60.1	130.3	149.0	

(2) 十勝圏複合事務組合 ごみ処理施設基金積立額（令和3年度末）

(単位：億円)

区分	組合全体	うち帯広市分	摘要
積立額	34.9	22.5	施設整備費用に充当 (十勝圏複合事務組合ごみ処理施設基金条例)

(3) 費用負担の割合（イメージ）

ア 一般廃棄物事業債を活用する構成市町村

(ア) 建設工事等のうち循環型社会形成推進交付金の対象事業

循環型社会形成推進交付金《組合》	《市町村負担分》		一般財源
	地方債（一般廃棄物処理事業）		
1/3または1/2	2/3または1/2の90%		1/3または1/2の10%
	交付税措置 (50%)	実質負担 (50%)	

(イ) 建設工事等のうち循環型社会形成推進交付金の対象外事業

《市町村負担分》			一般財源
地方債（一般廃棄物処理事業）			
75%			25%
交付税措置 (30%)	実質負担 (70%)		

2 新中間処理施設整備事業の進捗状況について

(1) 令和4年度の事業内容

ア 新中間処理施設整備基本計画策定等業務（2か年業務、2年目）

基本計画策定業務、生活環境影響調査及びPFI事業導入可能性調査を委託し、令和4年9月に業務終了

イ 用地確定測量業務

建設地の用地取得のために必要な測量を行い、令和4年10月に業務終了

ウ 施設整備・運営事業発注支援業務（2か年業務、1年目）

新中間処理施設の整備・運営を行う事業者を選定するための発注支援等を業務委託
(委託期間：令和4年10月13日～令和5年12月20日)

(2) 令和4年度以降の事業工程表

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
新中間処理施設整備基本計画策定等業務						
基本計画策定業務	→					
生活環境影響調査	→					
PFI事業導入可能性調査	→					
用地確定測量	→					
PFI事業等審査委員会		→				
事業者選定 (施設整備・運営事業発注支援業務)		→				
事業契約手続き		→				
中間処理施設整備・運営事業			→	→	→	→
調査・実施設計			→			
建設工事				→	→	→
運営業務						令和10年度より
施工監理						→